

農業協同組合・農業委員会「女性登用の取組事例と推進のポイント」概要

- 農協・農業委員会における女性登用を推進するため、先行事例のインタビュー等により、優良事例集を作成。
- 女性の登用が進んでいる農協・農業委員会は、女性登用に向けた土壌づくり（例：JA幹部から男性組合員に対する女性登用の意義の周知）、仕組みづくり（例：参与制度の導入、一日農業委員体験会）、人づくり（例：事務局や先輩女性によるサポート）の3つのステップを実施。
- 女性登用により、人・農地プランの円滑な策定、JAの売上への貢献等の様々な効果が発生。

農協

登用に向けた3つのステップ

土壌づくり

（取組例）
組合員への意義の周知、農協内の女性職員の活躍等により、地域や女性自身の意識が向上

仕組みづくり

参与制度や女性枠の設置、役員選考委員への女性の選出

人づくり

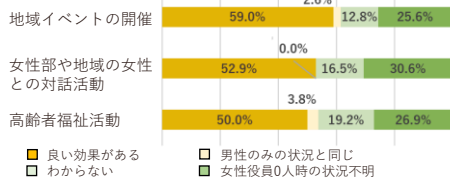
女性役員が活躍しやすい雰囲気づくりや研修の実施

登用の効果

- 農業者の所得増大・農業生産の拡大（販売促進、直売所活性化、商品開発など）
- 地域の活性化（生活インフラの強化、組合員の満足度向上、地域のPR、農協運営活性化など）

女性役員登用もたらす効果（アンケート結果）

問：女性役員が0人の時と比較した組織・事業への効果（上位3分野）



農業委員会

登用に向けた3つのステップ

土壌づくり

（取組例）
自治体での理解醸成や女性職員の登用、体験会の開催等により、地域や女性自身の意識の向上

仕組みづくり

女性の推薦体制の構築、登用されやすい選考の仕組み

人づくり

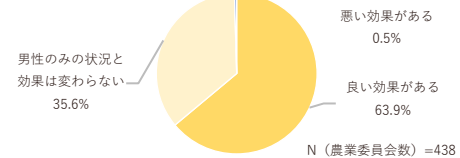
農業委員会事務局や女性委員同士のネットワーク構築、会長職へのステップアップ支援

登用の効果

- 組織の活性化（広報活動を通じた組織・活動の認知向上、会議の活発化など）
- 農業委員業務の向上（地域の多様な声を反映した農地集積・遊休農地の発生防止、農業者年金の加入促進、女性としての経験を活かした多様な意見の提出など）

女性委員の活動による効果（アンケート結果）

問：女性委員が0人の時と比較した農業委員会活動の効果



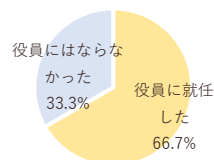
<事例>

○JA新はこだて（北海道）

- ・女性が理事会にオブザーバー参加する「**参与**」制度を導入。翌期の改選で女性参与2名が**理事に就任**。
- ・女性理事は、ネットワークを活かした**正組合員の加入推進**、過疎地域における野菜の**移動販売**等を実施し、**農協運営の活性化**や地域住民の**生活の質の向上**に貢献。

参与の役員への就任状況（アンケート結果）

問：農協運営に参与等として参加した人の翌期以降の役員への就任状況



N（参与の仕組みがある/あった農協数）=15

<事例>

○松川町農業委員会（長野県）

- ・女性委員が**人・農地プランの策定**を主導し、地域住民へのアンケート、話し合いにおける**ファシリテーション**を実施。
- ・女性が主導することで、**地域の女性の参画**が進展。**アンケートの回収率は8割**、**話し合いの女性参加率は4割**を達成し、プランの策定を実現。（同町内他地区の平均回収率 約5割、平均女性参加率 約1割）



人・農地プラン策定の話し合いを主導する女性委員（中央）